

特色ある教育

高度卓越人材育成 ～大学院教育改革～



大学院改革ビジョン

真理探究の**基礎科学研究**、地域社会と共創する**応用科学研究**の推進・連携により、**知と人を創る異分野共創研究教育グローバル拠点**を目指し、地域・産業界・世界と結びついた「**知の集積点**」を構築、新しい大学院教育のコンセプトを実現し、**未来社会を開拓する卓越した博士人材**を輩出

育成する人材

〈実践的卓越人材〉

高度な専門性と大局的な視座のもと、
課題の発見・定義・解決を通じて
社会に変革をもたらす実践的博士人材
共創性、総合力、現実把握力、
課題定義力、社会実装力

〈先進的卓越人材〉

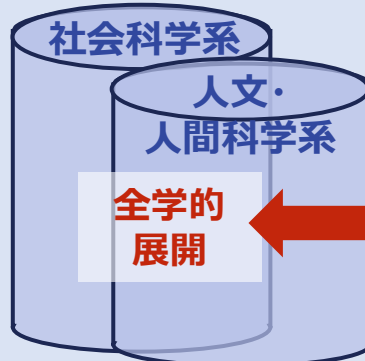
専門分野における傑出した研究能力と
俯瞰力を備え
学術の最先端を切り拓く先進的博士人材
独創性、構成力、想像力、
問題発見力、課題解決力

〈産学連携〉

KU産官学金
コンソーシアム

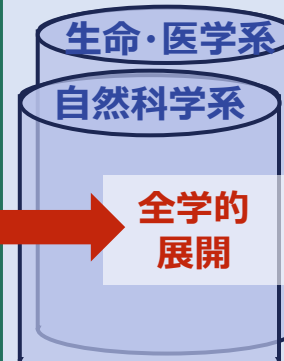
学術・社会共創機構※

地域連携推進本部



共創学位 プログラム

国際・産学連携教育を
強化して学際的な
学位プログラムを構築



〈国際拠点〉

KUグローバル
ネットワーク

高等教育推進機構※

高度卓越人材育成 ～数理・データサイエンス・AI教育～

安全・安心なデジタル社会を築く次世代DX・AI人材育成 ～ DX・AIのリテラシー教育からトップ人材教育まで ～

学部教養教育（神戸大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム）

年次	1年次		2年次		3年次以降
開講クォーター	1Q / 2Q	3Q / 4Q	1Q / 2Q	3Q / 4Q	
エキスパートレベル 実課題解決型 プロジェクト参加			神戸データサイエンス操練所		
応用基礎レベル (修了要件:6単位以上※) ※学部学科ごとに異なる		データサイエンス 概論A(3Q, 1単位) データサイエンス 概論B(4Q, 1単位) データサイエンス基礎演習 (3Qまたは4Q, 1単位)		データサイエンスPBL演習 (3Qまたは4Q, 1単位)	日本総研×神戸大学 オープン イノベーション ワークショップ (集中, 1単位)
	数学・統計に関する共通専門基礎科目		数理・データサイエンス・AIに関する専門科目		
リテラシーレベル (修了要件:2単位) 	データサイエンス基礎学 (1Qまたは2Q, 1単位) 情報基礎 (1Q, 1単位)	データサイエンス 基礎学(4Q, 1単位, 他大学・高大連携)			

文部科学省 認定教育プログラム (リテラシー・応用基礎レベル) プラス認定取得

【単位取得者・修了者数】	2022年	2023年	2024年	累計
データサイエンス基礎学	1813	1813	1967	5593
データサイエンス概論A・B	1322	1528	1941	4791
データサイエンス基礎演習	428	616	644	1688
データサイエンスPBL演習	230	220	152	602
リテラシーレベル	1813	1823	1967	5603
応用基礎レベル	19	147	298	464

神戸大学DX人リカレント教育（デジタル人材育成プラットフォーム）

【実績】

DX基礎講座

①データサイエンス・AI基礎 ②Python基礎演習



- ① データサイエンス・AI基礎 (15時間)
② Python基礎演習 (15時間)

【目指す人材像】

AI技術とビジネス活用の最新動向を把握し、自社に展開して新たなアイデア創出につなげるDXリーダー候補人材を目指します

- 受講者数：2522名（学内受講者：248名）

データサイエンス・AI基礎：1427名

Python基礎演習：1095名

- 実施期間：2022年度～2025年度9月末時点
(年度毎：各8回,15時間)



DX応用講座

③データサイエンス・AI実践ハンズオン

- ③ データサイエンス・AI実践ハンズオン (30時間)

【目指す人材像】

初歩的なデータサイエンスを学習済の方々を対象として、データから意味を抽出し現場にフィードバックする能力を修得する人材を目指します

- ③ ■受講者数：109名

- 実施期間：2023年度～2025年度9月末時点
(年度毎：計8回,30時間)



テーマ別 課題解決型PBL

数理・データサイエンス・AI応用実践研修

- ④ テーマ別課題解決型PBL (30時間)

【目指す人材像】

他組織(企業、官庁、自治体、大学等)と連携して、社会実装レベルのDX課題解決できる人材を目指します

- ④ ■受講者数：27名

- 実施期間：2023年度～2025年度9月末時点
(年度毎：計8回,30時間)



データ エンジニアリング基礎

データサイエンスに必要となるデータ活用技術の習得

- ⑤ データエンジニアリング基礎 (15時間)

手元の大量データをデータサイエンスを使って活用できる人材やDXのための組織でデータ基盤を整備できる人材を目指します

- ⑤ ■受講者数：21名

- 実施期間：2025年8/1～2025年9月末時点
(計8回,15時間)



実験科学のための 統計学ハンズオン

- ⑥ 実験科学のための統計学ハンズオン (30時間)

【目指す人材像】

研究データをまとめて学会発表や論文執筆を目指す研究者やデータ分析を簡易的に分析できる人材を目指します

- ⑥ ■受講者数：16名

- 実施期間：2025年8/1～2025年9月末時点
(計15回,30時間)

高大接続/社会貢献

【中高大連携】

- 神戸大学附属中等教育学校との連携
リテラシーレベル教育

出張授業：統計授業、Python入門

- 中高生データサイエンスコンテスト

応募数：第1回(2021年) 82チーム

第2回(2022年) 69チーム

第3回(2023年) 62チーム

第4回(2024年) 91チーム

第5回(2025年) 91チーム

実施期間：2025/6/3～2025/11/8

【大学間連携】

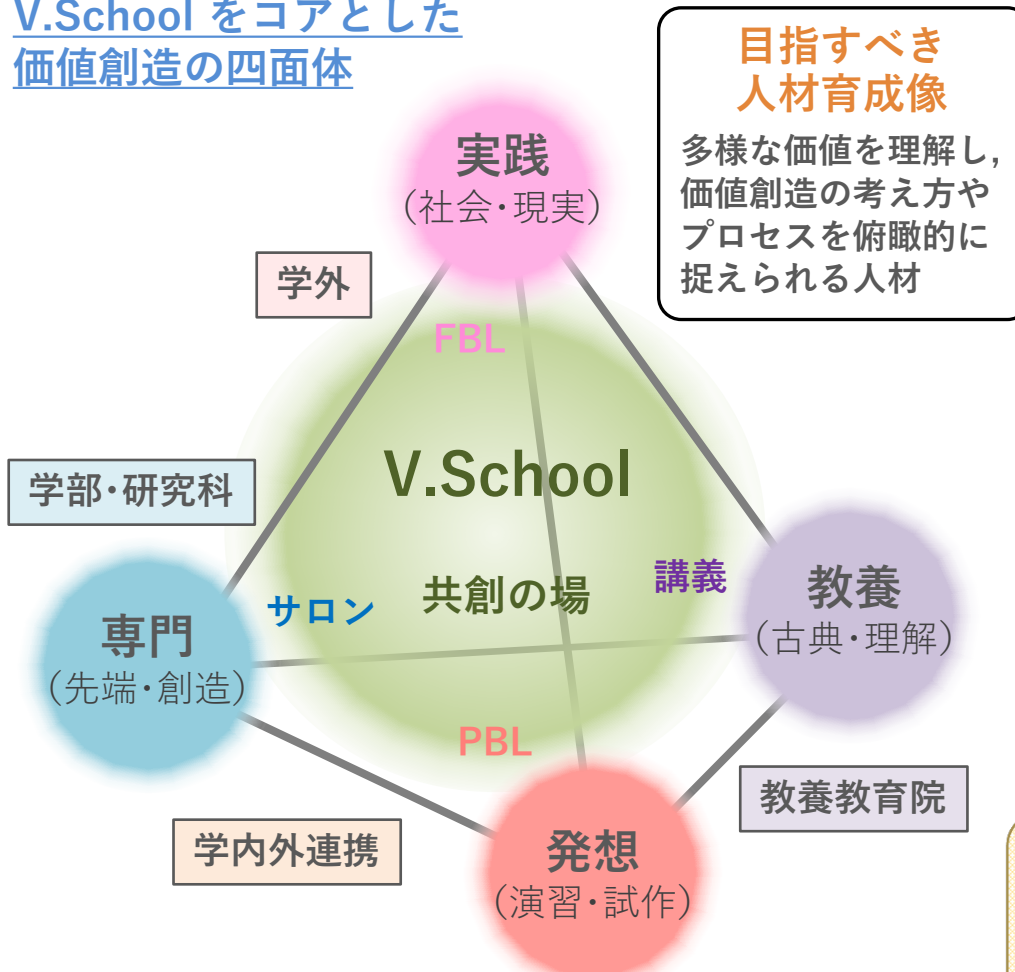
- 大学コンソーシアムひょうご神戸
「データサイエンス基礎学」の提供

- 【数理・データサイエンス・AI教育強化
拠点コンソーシアム・近畿ブロック】

- FDシンポジウム企画

高度卓越人材育成 ～価値創造教育～

V.School をコアとした 価値創造の四面体

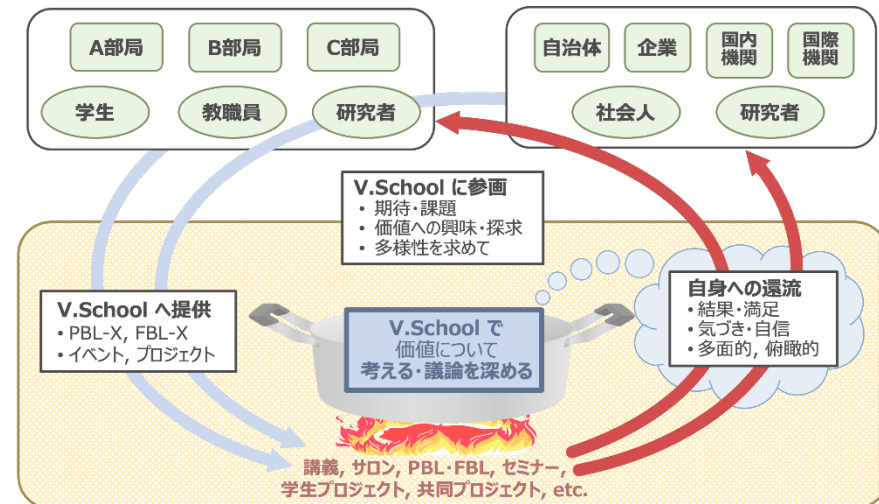


神戸大学の目指す価値創造教育

- ◆ 学生・研究者・社会人の共創
- ◆ 教養としてのアントレプレナーシップの確立
- ◆ 標準カリキュラムコースの構築
- ◆ 起業教育・活動への接続
- ◆ 大学の役割の再考

キーワード

- 主観と客観
- シンセシスとアナリシス
- デザイン思考・アート思考・システム思考
- インベンションとイノベーション
- 倫理学・哲学・美学



価値創造の考え方

- ▷ 価値創造の理念を知る (教養)
- ▷ 価値創造の技法を身につける (専門)
- ▷ 価値創造のプロセスを経験する (発想)
- ▷ 価値を生み出す (実践)

V.School (バリュースクール)

多様な人が集まり、議論し、価値について考えを深める「鍋」

高度卓越人材育成 ～アントレプレナーシップ教育～

社会をリードできる誠実さ（倫理観）をもった人材
社会の変革者、非営利組織のリーダー

新たな学問を切り拓く研究者・技術者

企業の創業者、企業内起業家

神戸スタンダード（全学DP）

人間性

創造性

国際性

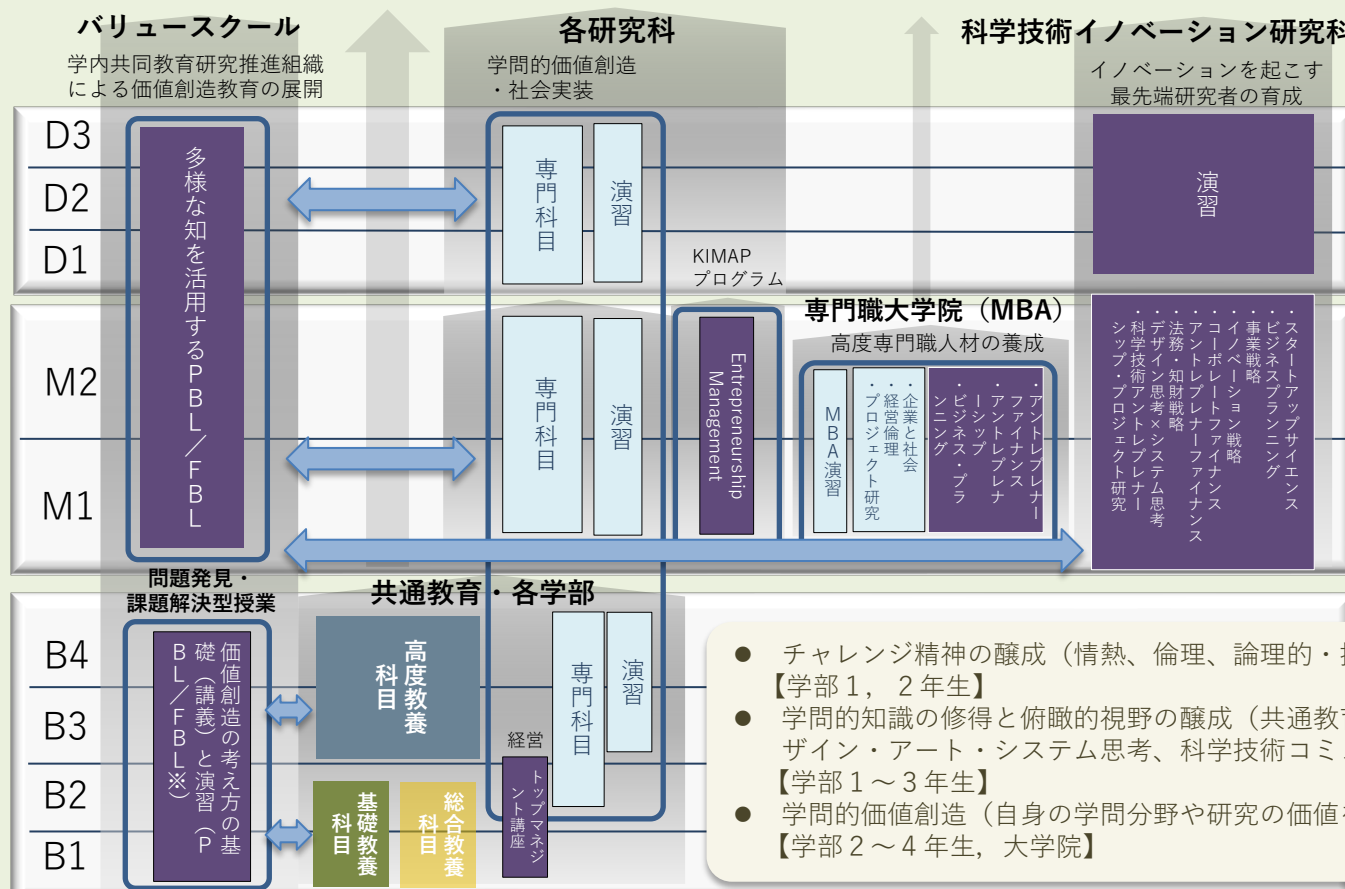
専門性

学部・研究科・学内共同教育研究推進組織

大学院・後期

大学院・前期

学部



共同研究・受託研究を通じた
実践能力の涵養
大学発ベンチャー
による起業

座学と実践的科目、実践的課外活動の多様な選択肢（学部・大学院）
研究科における学問的価値創造（大学院）+イノベーションを起こす研究者、
高度経営専門職人材の養成に特化した部局におけるカリキュラムの充実
（科学技術イノベーション研究科、経営学研究科専門職大学院）
多様な知を組み合わせた価値創造の考え方（バリュースクール）
起業、創業に向けた選択肢・サポートの充実（産官学連携本部との連携）

- チャレンジ精神の醸成（情熱、倫理、論理的・批判的思考）
【学部1，2年生】
- 学問的知識の修得と俯瞰的視野の醸成（共通教育、専門教育、デザイン・アート・システム思考、科学技術コミュニケーション）
【学部1～3年生】
- 学問的価値創造（自身の学問分野や研究の価値を創造）
【学部2～4年生，大学院】

※ PBL/FBL：プロジェクト・ベースド・ラーニング／フィールド・ベースド・ラーニング

備考 学部・研究科の科目

アントレプレナーシップの醸成に
とくに関連性の高い科目

高度卓越人材育成 ～大学内・大学間連携型教育～

目的・意義

文理横断的・異分野共創的な知を備えた多様な人材を育成するために、産官学連携に加え、異分野共創教育の場を整備し、学部・研究科・大学の枠を超えた教育プログラムを構築する。

大学間連携プログラム（抜粋）

■開発系大学院単位相互認定プログラム

（国際協力研究科）大阪大学・名古屋大学・広島大学

我が国の国際開発/国際協力系4大学院が、お互いの特徴を活かした魅力的な履修科目を提供し単位相互認定するプログラム

■関西海事教育アライアンス

（海事科学研究科）大阪大学・大阪公立大学

海事クラスターを形成している関西地区において、3大学が、海事教育に関するアライアンス（同盟、提携）を組み、国際的な海事分野の教育・研究の一大拠点を目指すべく、連携授業を開講し、相互履修を行うプログラム

■次世代火山研究者育成プログラム

（理学研究科）東北大学・北海道大学・山形大学・東京大学・東京工業大学・名古屋大学・京都大学・九州大学・鹿児島大学
コンソーシアム参加機関・協力機関の大学で開講されている地球物理学、地質・岩石学、地球化学、防災学、自然災害科学に関連する授業科目を相互履修し、実習を行い次世代の火山研究者を育成するプログラム

■異分野共創によるリスク・マネジメント専門家養成共同教育プログラム（CAプラス）

（国際協力研究科他）復旦大学・高麗大学校・チュラロンコン大学・ラオス国立大学

日中韓の共同教育コンソーシアムをASEANに拡大し、グローバルに活躍するリスク・マネジメント専門家を養成することを目的とするプログラム

2027年度
プログラム数
25～倍増

大学内連携プログラム（抜粋）

■ESD（持続可能な開発のための教育）コース

全学部

各学部がアクション・リサーチ等を共通の手法としながら学内外の組織と連携して、持続可能な社会づくりに資する人材を養成するコース

■数理・経済プログラム教育コース

理学研究科・経済学研究科

両研究科の連携により文理融合教育を推進するプログラム

■エコノ・リーガル・スタディーズ

法学研究科・経済学研究科

両研究科の教員によるインテンシブな指導体制の下に、法学と経済学の複眼的な研究能力を備えた人材の養成を目的としたプログラム

■環境・化学プログラム教育コース

理学研究科・人間発達環境学研究科

両研究科の連携により持続可能な社会の実現に向けた教育プログラム

■数理・データサイエンス・AI教育プログラム

全学部

数学や統計学を基礎とし、情報科学（プログラミング）によりコンピュータを活用して、様々な分野の専門知識と融合しながら、新しい知見や価値を生み出していく技術・手法を学ぶプログラム

■Kobe University Interdisciplinary Master Program (KIMAP)

法学研究科・経済学研究科・経営学研究科

社会的課題解決に向けた政策・戦略企画、実行能力を備えた人材育成を目的とし、それぞれの専門的知識をグローバルに展開できる卓越人材を育成するプログラム

高度卓越人材育成 ～産・官と連携した異分野共創型教育～

目的・意義

文理横断的・異分野共創的な知を備えた多様な人材を育成するために、産業界等と連携し、学問領域の枠を超えた多様な学びの機会を提供する。

■地域歴史遺産活用企画演習（人文学研究科）

丹波篠山市教育委員会・三木市総務部

■ELS-D課題研究（脱炭素社会の地域づくり）（法学研究科）

（公財）地球環境戦略研究機関（IGES）関西研究センター

■産業界に役立つ論文作成セミナー（経営学研究科）

■特別講義 データサイエンス特論1（理学研究科）

日本電気株式会社データサイエンス研究所

■産学連携特論（医学研究科）

第一三共株式会社・FORESIGHT & LINX株式会社・株式会社ナード研究所
・株式会社ナティアス・日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

■国際実践フィードワークII（保健学研究科）

WHO神戸センター・国立国際医療研究センター国際医療協力局

■有用生物利用学・有用生物資源開発論（農学研究科）

兵庫県立農林水産技術総合センター

■科学技術イノベーション研究2（科学技術イノベーション研究科）

各分野専門知識と実務経験を併せ持つ弁理士等の専門家からなるアドバイザーボード・メンバーが参画



■社会基礎学（連続リレー講座）

全学共通授業科目（全学部生対象）

神戸大学と（一社）日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）との連携協定に基づき、産業界・官界のトップリーダーがオムニバス形式で2014年10月から全学学部生を対象とした講義を実施

多言語・多文化教育 ～多様で充実した外国語教育～

神戸大学のすべての学生を
多様な視野と先見性・課題解決力と
しなやかさを備えた
グローバルエキスパートに

01

初年次必修の

「多言語と多文化の世界」

- なぜ、何を、どう学ぶのか？
- 知の世界と学びの技法を知る

02

アカデミックな英語力 を実践的に習得

- キャリアパスと実力に応じた
弾力的な科目履修を可能に

03

海外留学促進プログラム

- 英語選抜上級クラスACE/ACE+
- 留学を可能にする科目群の設置

04

国際共修COILプログラム

- 留学生とともに学ぶマルチリンガル教育
- 国立台湾大学との協働プロジェクト教育
- 産学協働 Singapore SDGs Program
- 日仏タンデムプロジェクト

グローバル
エキスパート
として
国内外で活躍

- ▶教養教育プログラムの大幅な再編
- ▶ドイツ言語文化プログラムなど国際的な
フィールドで実践的に学ぶプログラムの拡充
- ▶神戸大学グローバルエキスパート育成を促進
するデジタルコンテンツの開発・配信
- ▶1年次に専門科目を英語で学ぶなど新しい形
の英語教育の展開

グローバルエキスパート
育成を強力に推進する
教養教育・外国語教育改革

多言語・多文化教育 ～国際共修～



国内外の協定大学・海外拠点との連携・共創&ICTを活用したニューノーマル期の国際教育プログラムを推進
“International Education for All KU Students”

国際共修（Intercultural Collaborative Learning）

文化や言語の異なる多様な学生同士（国内学生・留学生）が、協働学習体験などの意味ある交流（Meaningful Interaction）を通して、相互理解を深めながら他者を理解し、己を見つめなおし、新しい価値観を創造する一連の学びのプロセス

文部科学省
大学の国際化促進フォーラム
国際共修ネットワークによる
大学教育の内なる国際化の加速と世界展開



教養教育院の改革に即した正課科目での
多文化多言語共修 & 国際共修の拡充
(先行事例: R5開講 複言語共修セミナー・
グローバルエキスパートセミナー)

全学展開により全ての神戸大学生に
国際教育の機会を提供

国際共修に関連するFD & SDの推進

正課外活動での多文化多言語共修
& 国際共修機会の拡充
(学生どうして学び支えあう
「グローバル・ピア・サポーター・
ネットワーク」の構築など)

多元化・複雑化・流動化する社会に対応できる柔軟性、寛容さ、レジリエンスを涵養
現代社会・近未来の社会課題の解決を先導する次世代のグローバルリーダーを育成

多言語・多文化教育 ～学生の海外派遣教育～



国内学生の海外経験を段階的に高める国際教育プログラムを全学的に展開

国際教育プログラムの重層的構築

海外派遣学生数2027年：1500名

・多様かつ段階的なプログラム構築

語学だけでなく、インターンシップを含む、本学独自開発の多様な派遣プログラムを提供
(神戸グローバルチャレンジプログラム(GCP)等)

超短期から交換留学さらには大学院レベルまでの段階的なプログラム設計支援
世界一流の協定大学への交換留学・ダブルディグリープログラムの充実

・グローバル人材育成の評価と海外学修成果の可視化 (新規)

留学の成果の定量的評価システム (BEVI-j) の活用

→留学効果の最大化とデータの蓄積

→学生データベースの構築とエビデンスに基づくプログラムの開発と改善

→JASSO奨学金(海外留学支援制度)等への積極的活用

・派遣前・中・後の継続的な教育・学修支援

・奨学金応募支援 (JASSO奨学金の大学申請や競争的学外奨学金等の獲得支援・学内選考等)

オンライン・ハイ
フレックスを含む
多様な形態

多様なニーズに応える海外派遣のプログラム開発支援

・ICT環境の整備による派遣先からの遠隔参加でのシームレスな授業履修

→ポストコロナを視野に入れた新たな感染拡大など想定外の事態に対応できる緊急時対応計画を含める。

留学体験者による教育の活性化

・派遣中の学生による、留学先での本学のプレゼンテーション・プロモーション

・派遣後の学生を活用した学内教育の活性化

・派遣学生に対するグローバル発信力＝英語などの現地語学力の強化 (語学集中コース等)

多言語・多文化教育 ～多様なニーズに応じた日本語教育～

「神戸日本語プログラム」(2019年度～)により、留学生の受入を促進

神戸日本語プログラム Kobe Japanese Program (KJP)

日本語学習ニーズの増加・多様化に対応した新たな日本語学習プログラムの開発を行い、魅力ある日本語学習プログラムにより、潜在的な留学需要を取り込み、留学生数増に繋げる。

従来の体制

文科省委託の国費留学生のみ、**グローバル教育センター(GEC)**に所属。
(予備教育生、日研生など)

交換留学生を含む他の留学生：部局に所属しながら、GECに通い、日本語科目を受講。



グローバル教育センター (GEC) への交換留学生の直接受入れ

① KJP for Exchange Students

半年～1年間の交換留学プログラム：2022年度～

- ・受入プログラムの新設による**留学生数増** (各学期定員20名、年間40名+)
- ・留学生配置のミスマッチ解消による**留学の満足度向上**
…日本語学習目的→GEC/専門の学習目的→専門に応じた部局へ
- ・**神戸の地域特性や神戸大学の先端研究領域**を学べる授業の提供
- ・国内学生とともに学ぶ**国際共修授業の開発**

短期プログラム：KJP Short-term Programsの整備・拡充

② KJP Winter Program

「神戸日本語プログラム1月セッション」2019年度～

- ・対象校・対象地域(豪州)のニーズに応じた日本語研修プログラム
- ・参加費徴収(収益)型。

③ KJP Summer Program

「夏期日本語日本文化研修プログラム」2003年度～

- ・協定校対象プロモーション型日本語研修プログラム→定員拡大へ
- ・招待型(※参加費の一部を本学が負担)。

その他、部局主導プログラムとの連携・新規プログラム開発推進

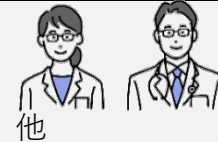
地域・社会とつながる教育 ～中高連携と入学後教育～

社会をリードする卓越した人材の早期育成

大学院

■分野横断型プログラム

■スタートアップ支援



■PhD インターンシップ

■助成金申請サポート

他

入学後教育

■海外留学

国際コミュニケーション力の実践的修得
体験を通じた多様性の理解
国際社会でのアイデンティティとミッ
ションの自覚

■分野横断型プログラム

研究室訪問
課題発見力の育成
専門知識の修得



■「志」特別セミナー

■学会参加サポート 他

みらい開拓人材
育成センター

戦略企画部門

研究人材育成部門

アドミッション
オフィス部門

ユースドクター
育成部門

ジュニアドクター
育成部門

入学者選抜 : 「志」特別選抜等 特別選抜, 一般選抜

優れた資質を持つ高校生等の発掘・育成

JST次世代科学技術チャレンジプログラム
科学技術みらい開拓人材育成プログラム (2025~)

■ ROOTプログラム (高校生・中学生向け)

科学技術分野で優れた資質を持つ生徒を発掘し、大学での研究活動等を通じて国際性を含む能力を飛躍的に高める

■ 神戸みらい博士育成道場 (中学生・小学生向け)

共に学び合う道場的な場を提供し、創造性、論理的思考力、表現力、科学を基盤としたアントレプレナーシップの醸成を目指す

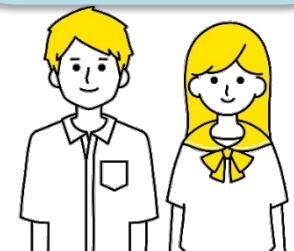
理工系女子ジュニア育成支援

● 地域連携

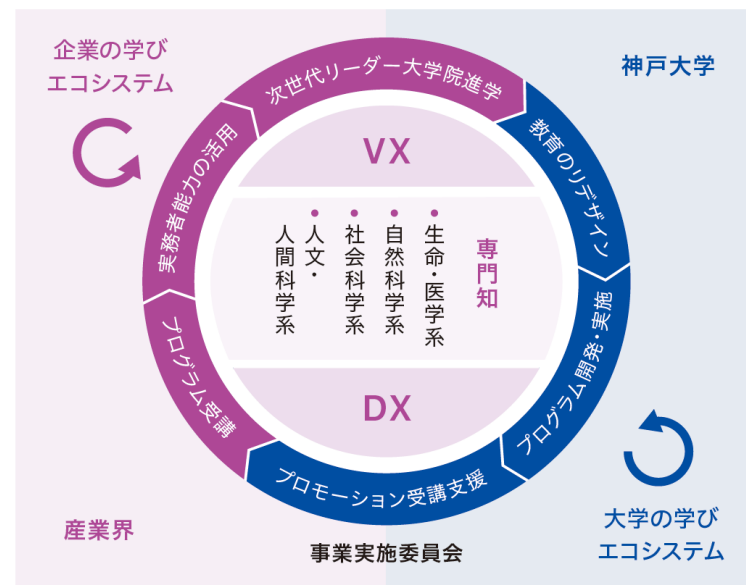
教育委員会
SSH・SGH等高等学校
企業
先端研究機関 他

● 国際連携

ワシントン大学URP
海外高等学校との交流 他



地域・社会とつながる教育 ～リカレント教育～



▲神戸大学リカレント教育エコシステム構想



学位取得を目指すもの

■専門職大学院

- 神戸大学MBA – 経営学研究科

■社会人向け特別プログラム

- 人間発達専攻1年履修コース – 人間発達環境学研究科
- トップローヤーズ・プログラム – 法学研究科
- 先端理系人材のイノベーション指向
リスクリング – 科学技術イノベーション研究科



学位取得を伴わないもの

■リカレント・リスクリング特別プログラム

- ローカル・グローバルと公・民をつなぐ観光リカレント教育 – 国際文化学研究科
- 神戸大学・臨床心理学を活かした対人援助技術養成プログラム – 人間発達環境学研究科
- 地域共生社会の牽引人材を育成する重層支援Dxに関するリカレント教育 – 保健学研究科
- DX基礎講座/DX応用講座/課題解決型PBL – 数理・データサイエンスセンター
- AIスマート空調技術リスクリングプログラム – 先端スマート技術研究開発センター

■科目等履修生・聴講生

■公開講座（R7年度実施）

- 人文学と政治 – 人文学研究科
- 大衆の心を動かす仕掛け – 国際文化学研究科
- 基礎医学から臨床医学～最先端の医療について～ – 医学研究科
- 最新の研究から家庭の保健・医療へ – 保健学研究科
- 工学部・システム情報学部公開講座 – 工学部・システム情報学部
- 太平洋戦争時の日本商船 – 海事科学研究科

入試・学生支援

特色ある入学者選抜



Highly motivated students



高大連携(研究サポート・公開授業・出前授業・大学体験・サイエンスセミナー等)
事前科目履修・単位認定
みらい開拓人材育成センター

多様な学生の獲得

オープンキャンパス、大学見学
進学相談会(Webを含む)
入試説明会など

学力重視型

- 一般選抜(前期日程・後期日程)
- 海洋政策科学部:「理系科目重視型」
「文系科目重視型」
- 国際人間科学部環境共生学科:
「理系系受験」
「文科系受験」
- 経済学部:「数学受験」
「英数受験」
「総合受験」

高校時代の専門分野を問わず
自身の得意な科目で挑戦可能

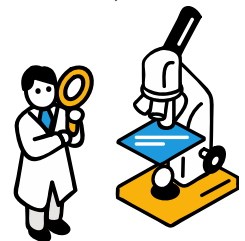


学力+主体性評価重視型

- 「志」特別選抜
論理的思考力・記述能力、知的探究力等の評価
- 総合型選抜(大学入学共通テスト利用)
- 国際人間科学部発達コミュニティ学科
「アクティブライフ受験」
「表現領域受験」
(音楽受験、美術受験、身体表現受験)
- 国際人間科学部環境共生学科
「理数系科目受験」
- 理学部生物学科、理学部惑星学科、医学部医学科
- 学校推薦型選抜(大学入学共通テスト利用)
- 国際人間科学部グローバル文化学科(英語外部試験・面接)
- 経済学部:50人
- 経営学部:40人
- 医学部医学科:地域特別枠
- 医学部保健学科作業療法学専攻(大学入学共通テスト3教科)

多様性重視型

- 社会人特別選抜
国際人間科学部
発達コミュニティ学科
環境共生学科
子ども教育学科
- 外国人特別選抜
- 女子学生枠の学校特別推薦
(システム情報学部)
- 編入学



多様な学生獲得の方策: ☆学生から見て魅力ある大学に☆

国内外の大学との連携・単位互換・独自の奨学金制度の検討・学生寮の充実化など

☆広報活動の改善充実☆

OBOG訪問、オープンキャンパス、高校教員との意見交換など

産業界や世界と連携した人材育成 ～主体的なキャリアデザイン力の強化～



学内外の
キャリア形成
サポート



留学生
就職支援

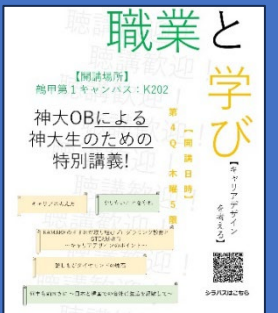
博士人材
育成支援



キャリア科目

社会基礎学
企業社会論
職業と学び 他

社会で活躍する
神戸大卒業生による
リレー講義（教養科目）



高い志を持ち、
主体的に大学での学びを形成し、
グローバルに活躍するための
キャリアデザイン力の強化

キャリアガイダンス
企業とのマッチングイベント等の
支援

グローバルジョブフェア
学生と企業との
マッチングイベント



★博士研究者人材育成強化（大学院博士支援推進室）

46

産業界や世界と連携した人材育成 ～海外ネットワーク構築と活用～

本学の海外拠点・協定校並びに海外同窓会を核とするネットワークを強化・活用することにより、グローバルな環境における教育・研究・キャリア形成を支援

海外ネットワークの強化

- ・新規の「**KUグローバル・ネットワーク**」構築による、学びの継続性と大学の人的リソースと知的循環を活性化するための基盤づくり
- ・ICTを活用した新たな形態の海外同窓会立ち上げや地域の特色を活かした**戦略的拠点づくり**

※数値は2025年

国内・海外同窓会

23箇所

海外協定校

392校

海外拠点

8箇所

海外協定校との連携・海外拠点の活用による 国際教育・研究活動の促進

- ・国際共同教育プログラムの開発
- ・学生・教員間の交流促進
- ・国際シンポジウム・研究会の開催
- ・海外広報活動によるプレゼンス向上

卒業・修了留学生との連携強化による 留学教育・キャリア形成支援の活性化

- ・教育・研究機関で働く元留学生との連携強化と協働促進
 - ICTを活かした授業へのゲストスピーカー
 - アカデミックキャリアセミナーでの講演
 - 海外研修前の指導助言
 - 海外研修中のアドバイス
- ・海外インターンシップ先の共同開発
- ・国内学生の海外就職支援
- ・留学経験者のためのリカレント教育
- ・優秀な留学生のリクルート

受入留学生←国際的な連携による、入口から出口までを見据えた戦略的人材育成
本学全学生←独自の海外ネットワークを活かした、グローバルに活躍できる先導的人材育成

修学段階と目的に応じた留学生支援 ～留学生修学支援～



学内外コミュニティへの留学生の主体的参加を促進

共修による異文化交流の促進
国内学生・外国人留学生との共修を通じた異文化交流の実践と深化

- ・国際共同教育・国際共修科目
- ・異文化理解教育

英語による高度な専門教育の提供
言語の障壁を下げ、専門領域の学習を促進

- ・英語による専門科目の提供
- ・英語による学位取得PG

**多様化する新しい
社会を担う人材**

- + 高度な専門知識
- + 国際的資質
- + 寛容性
- + レジリエンス

専門領域の最先端を
神戸大学で学びたい！

博士後期課程
(正規生・交換留学生・DD生)

博士前期課程
(正規生・交換留学生・DD生)

学部生
(正規生・研究生)

日本で
働きたい！

グローバルキャリア形成支援
キャリア教育で日本での就職促進

- ・グローバルキャリアセミナー、グローバルジョブフェアの開催
- ・海外同窓会ネットワークの活用

交換留学生

もっと日本語の
勉強がしたい！

短期PG生

短期PGによるプロモーション
神戸大学・地域への親近感の醸成

- ・日本語・日本文化研修プログラム
- ・高度な専門分野別サマースクール・研修等

神戸って
どんな所？

地域交流・ネットワーク形成支援
地域・異文化理解促進と社会参画

- ・学校訪問・地域行事への参加
- ・留学生の能力を生かしたボランティア活動

各種留学生サポート

修学・生活相談、キャリア支援、チューター制度、奨学金支援制度 等

修学段階と目的に応じた留学生支援 ～グローバルキャリア形成支援～

多様な属性の留学生のニーズに即したきめ細かい教育的支援により、
グローバル社会をリードする専門性と実践能力を備えた高度人材を育成

神戸グローバル人材育成プログラム

グローバル教育センターによる

学生の属性・専門性・日本語力に応じた多様な支援

同窓会のネットワークを活かした就職支援

OBOG訪問／セミナー講師派遣／海外インターンシップ等

国内同窓会

企業

地方自治体

海外同窓会

海外拠点

ビジネスキャリア

ビジネス日本語教育

- ・ビジネス日本語科目
- ・日本語能力試験/BJT対策科目

就職支援

- ・留学生のためのキャリアセミナー（日本語・英語）
- ・内定者のための入社前セミナー
- ・グローバルジョブフェア（企業説明会）
- ・企業インターンシップ
- ・外資系企業との交流会

SPRING
事業対象
留学生支援
※キャリア
センターと
協働

アカデミックキャリア

学術日本語教育

- ・上級・超級レベルの日本語教育
- ・アカデミックライティング教育・支援

アカデミックキャリア形成支援

- ・博士学生のための企業交流会（専門・研究職）
- ・研究インターンシッププログラム
- ・高等教育に携わるOB・OGとの交流会

文科省留学生就職促進プログラム(2020～2022年度)の継続・発展

理工・情報・IoT分野の学生から全学展開

+ 各学部・大学院におけるキャリア教育

企業でグローバルに活躍する実践型高度人材

教育研究機関で活躍するアカデミック人材

2030年までのロードマップ



中期計画期間	第4期						第5期
年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028～2030年度
	知と人を創る異分野共創研究教育グローバル拠点として進化・発展						
① 数理・データサイエンス教育の推進	■ 数理・データサイエンスプログラム（情報基礎学必修化による基礎レベル受講率80%）						◆グローバル教育・国際連携の推進 ◆異分野共創教育と中高大連携教育の推進 ◆地域連携教育の推進
② 国際共修教育や 海外学生派遣・留学生獲得による グローバル教育の推進	■ 国際共同教育プログラム（100科目）						
	■ 外国語による授業科目数（15%）						
	■ 海外派遣学生数（1,500人）						
	■ 留学生日本語教育・生活支援等の充実化						
③ 大学内・大学間連携教育などによる 異分野共創教育の推進	■ 大学内又は大学間連携教育プログラム（新規1プログラム／部局 計25）						
	■ 高大接続卓越人材育成プログラムの充実						
	■ 附属学校部の充実（プロジェクト数20%増・研究者番号付与者30%増加）						
④ 大学院教育の充実や高度卓越人材育成、 産官学連携教育の推進	■ 産業界と連携した授業（15）						
	■ 連携大学院講座等（80）						
	■ 博士課程後期課程学生の中長期インターンシップ（20人）						
	■ 博士課程後期課程学生の研究生生活支援体制（フェローシップ人数65人）						
	■ グローバル・ビジネスロー教育プログラム（司法試験の合格率全国法科大学院中8位以内）						
	■ 経営系専門職大学院のプレゼンス（入学試験受験倍率2.3倍（期間平均値））						
	■ 数理・データサイエンス関連リカレントプログラム（新規1プログラム／年計5）						
⑤ インクルーシブなキャンパスの整備	■ ハイブリッド型授業科目数10%						

50